

5.7 調査結果出力

(1) 調査結果出力処理のフロー図

調査結果出力の処理手順を下記フロー図に示します。

- ① 「処理選択」画面から「調査結果出力」をクリックし、調査結果情報の「調査結果の検索画面」画面を開きます。



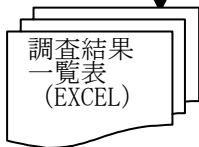
- ② 調査結果を検索する条件を設定し、**検索実行**ボタンをクリックしてください。

- ③ 検索された調査結果の「調査結果工事一覧」画面が表示されます。  
調査結果工事一覧をダウンロードする場合は、**ダウンロード**ボタン、相手工事を検索する場合は、**搬出**、**搬入**ボタンをクリックしてください。



- ダウンロード**ボタンをクリック

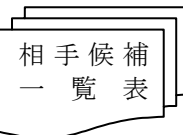
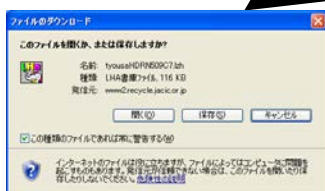
- 搬出**、**搬入**ボタンをクリック



- ④ 相手候補工事を検索するための「相手候補工事検索条件」画面が表示されます。  
検索条件を設定し、**再検索**ボタンをクリック後、**検索結果表示**ボタンをクリックしてください。

- ダウンロード**ボタンをクリック

- ⑤ 「相手候補工事一覧」画面が表示されます。一覧をダウンロードする場合は、**ダウンロード**ボタンをクリックしてください。



## (2) 「調査結果の検索画面」画面

「処理選択」画面から「調査結果出力」をクリックすると、調査結果の絞り込みをするための「調査結果の検索画面」画面が表示されます。調査結果を出力する条件を設定し、**検索実行**ボタンをクリックしてください。

調査結果出力 - Windows Internet Explorer

https://www2.recycle.jacic.or.jp/cgi/cgi\_call?EXE=tk...

調査結果出力

調査結果の検索画面

機関名 ※1 (下の補足説明をご覧ください)

連絡協議会 : [ ]

工事発注機関 : [ ] 発注機関選択

グループ : [ ] [ ]

施工場所(都道府県) : [ ] [ ] 市区町村選択

調査ランク : 予定工事調査 ※2 (下の補足説明をご覧ください)

工事間利用の決定状況 : 指定無し ※3 (下の補足説明をご覧ください)

搬出入区分 : 指定無し

土質区分 : 全ての土質区分を選択

指定処分の有無 : 指定無し

土工期(終了) : [ ] 年 [ ] 月 ~ [ ] 年 [ ] 月

土量規模(範囲) : [ ] ~ [ ]

表示順序 昇順 : [ ] (第1のキー) [ ] (第2のキー)

**補足説明**

※1 機関名 (いずれか一つを選択)

- 「連絡協議会」 : 各連絡協議会に所属している発注機関全てを検索対象とします。
- 「工事発注機関」 : 任意の発注機関(大・中・小・細分類)を検索対象とします(細分類は省略可)。
- 「グループ」 : あらかじめ登録されている特定の発注機関グループを検索対象とします。  
発注機関グループの新規登録・変更を希望される場合は、JACICまでご連絡ください。

※2 調査ランク

- 「予定工事調査」 : 予定情報と発注後情報を検索対象とします。
- 「実績工事調査」 : 完了情報と実績情報を検索対象とします。  
なお、実績工事調査には、予定工事調査の情報は含まれません。  
「予定工事調査」+「実績工事調査」= 全土量情報(全工事リスト)となります。

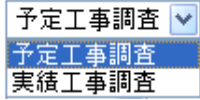
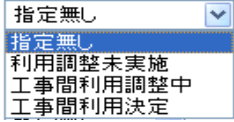
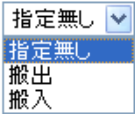
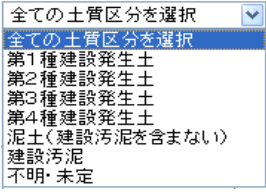
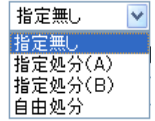
※3 工事間利用の決定状況

- 「指定なし」 : 「利用調整未実施」、「工事間利用調整中」、「工事間利用決定」の情報(全ての情報)を検索対象とします。
- 「利用調整未実施」 : 利用調整の相手先が未決定の情報を検索対象とします。
- 「工事間利用調整中」 : 現在、利用調整の相手先と調整中の情報を検索対象とします。
- 「工事間利用決定」 : 既に利用調整の相手先が決定している情報を検索対象とします。

ページが表示されました

インターネット 100%

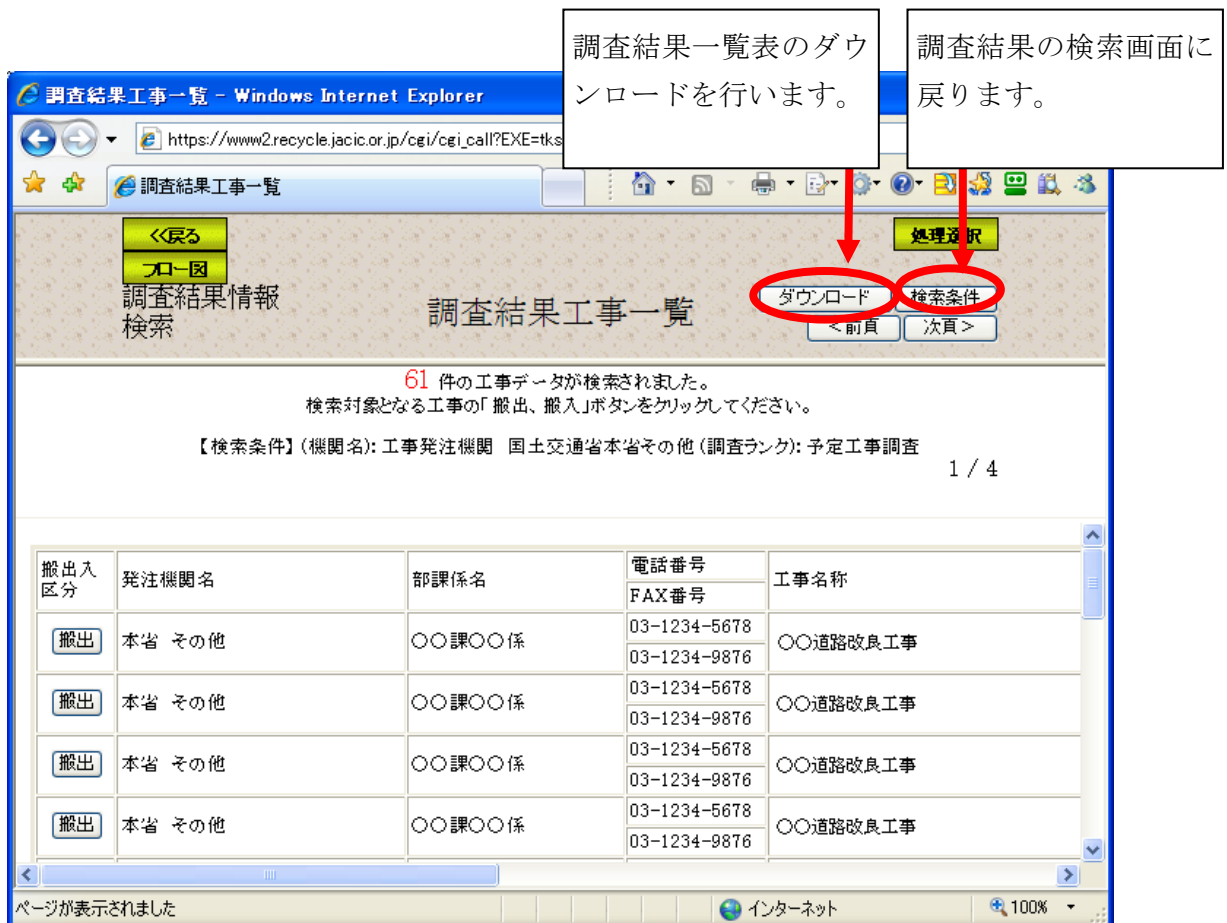
## &lt; 選択・入力項目の説明 &gt;

項目名		説明
機関名	連絡協議会	各連絡協議会に属している、発注機関の全てを出力するときに選択。 選択項目：「連絡協議会」
	工事発注機関	ある特定の発注機関を出力するときに選択（大・中・小・細分類）。必ず、3つめの小分類までは入力する。（細分類は省略可） 選択項目：「発注機関」
	グループ	予め JACIC に登録依頼してある発注機関のグループで出力するときに選択。
施工場所 (都道府県)		工事の施工場所を選択します。 初期表示：空白 選択項目：地区エリア、都道府県、市区町村を選択。
調査ランク		検索したい工事の調査ランクを選択します。 初期表示：予定工事調査 選択項目：「調査ランク」 予定工事調査…予定情報と発注後情報を検索対象とします。 実績工事調査…実績情報を検索対象とします。 なお、実績工事調査には、予定工事調査の情報は含まれません。 「予定工事調査」 + 「実績工事調査」 = 全土量情報（全工事リスト）となります。 
工事間利用の決定状況		検索したい土量情報の工事間利用の決定状況を選択します。 初期表示：「指定無し」 選択項目：「工事間利用の決定状況」 
搬出入区分		検索したい土量情報の搬出入区分を選択します。 初期表示：「指定無し」 選択項目：「搬出入区分」 
土質区分		検索したい土質区分を選択します。 初期表示：「全ての土質区分を選択」 選択項目：「土質区分」 
指定処分の有無		検索したい指定処分の有無を選択します。 初期表示：「指定無し」 選択項目：「指定処分の有無」 
土工期（終了）		検索したい土工期（終了）の範囲を入力します。
土量規模（範囲）		土量規模の範囲を手入力します。 入力範囲：0 m3（最小） ～ 9,999,999 m3（最大）

	初期表示：空白（指定無し）
表示順序	検索結果一覧の出力順序を指定します。 表示順「昇順」（小→大）または「降順」（大→小）を選びます。 初期表示は「昇順」です。

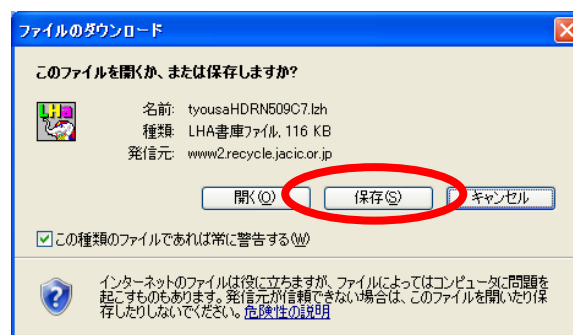
(3) 「調査結果工事一覧」画面

「調査結果の検索画面」画面の「検索実行」ボタンをクリックすると、「調査結果工事一覧」画面が表示されます。調査結果の一覧表をダウンロードする場合は「ダウンロード」ボタン、再度検索条件の設定を行う場合は「検索条件」ボタン、一覧表から相手候補工事を検索する場合は「搬出」、「搬入」ボタンをクリックしてください。



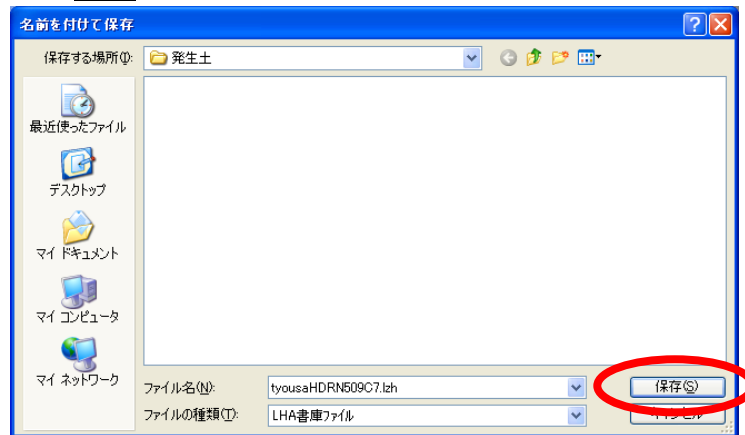
<ダウンロード>ボタンをクリックした場合

- ① 「ダウンロード」ボタンをクリックした場合、ファイルの保存場所を選択します。「保存」ボタンをクリックしてください。

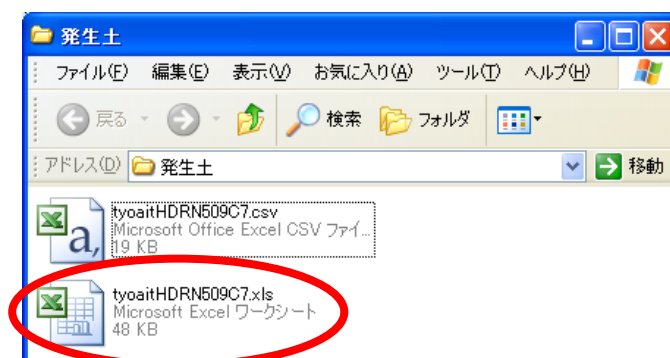
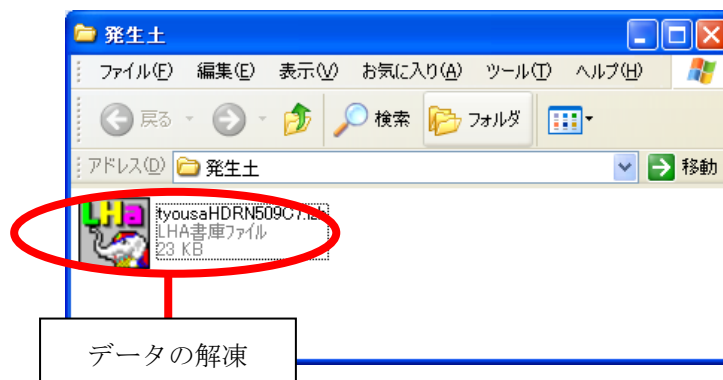




- ② 上記画面で「保存」ボタンをクリックすると、下記画面が表示されます。保存する場所を選択し、「保存」ボタンをクリックしてください。



- ③ 保存したファイルを解凍して下さい。解凍後、「tyousaXXXXXXXX. xls」※をクリックすると、集計表の作成を行います（5-51 頁「集計表 Excel マクロの実行方法について」参照）。



クリックすると調査結果一覧の作成を行います。

※ファイル名「tyousaXXXXXXXX. xls」は各事務局により異なります。

- ④ 調査結果一覧表の EXCELファイルが表示されます。（6. 各種出力リスト一覧を参照）

## <搬出、搬入>ボタンをクリックした場合

### ⑤ 「相手候補工事検索条件」画面

**搬出**、**搬入**ボタンをクリックした場合、検索する相手候補工事の条件を設定する「相手候補工事検索条件」画面が表示されます。初期検索では情報ランク、土質条件から相手候補工事を担当工事から半径 50km 圏内で検索します。再検索を行う場合は検索条件を設定後**再検索**ボタン、検索した相手候補工事を一覧表示する場合は**検索結果表示**ボタンをクリックしてください。なお、情報ランクは、「想定数量の情報」又は「計画数量の情報」を選択した場合は、「発注が済んだときの情報」を未チェック状態に、「発注が済んだときの情報」を選択した場合は「想定数量の情報」又は「計画数量の情報」を未チェック状態になります。また、表示順序を選択すると、検索後に表示される相手候補工事一覧画面上で選択した表示順序に並べ替えられます。

相手候補工事一覧表を表示します。

### 道のり検索をするには

検索条件「道のり検索」をするにすると、相手候補工事との道のりを計算し、一覧に表示し、ダウンロードすることができます。また、「道のり検索」では高速道路利用の有無、道路状況の混雑時、通常を選択することができます。

## ⑥ 「相手候補工事一覧」画面

「相手候補工事検索条件」画面から「検索結果表示」ボタンをクリックすると、検索条件設定画面で検索された「相手候補工事一覧」画面が表示されます。相手候補工事の一覧表をダウンロードする場合は「ダウンロード」ボタン、再度検索条件の設定を行う場合は「検索条件」ボタンをクリックしてください。

調査結果相手候補一覧表のダウンロードを行います。

相手候補の検索画面に戻ります。

調査結果情報検索

相手候補工事一覧

11件の工事データが検索されました。

機関名: 本省 その他 工事名: ○○道路改良工事 施工場所: 東京都千代田区○○番地  
搬出入区分: 搬出 土工期: 2009年08月~2009年09月 土質区分: 第1種建設発生土 土量: 500m<sup>3</sup>  
1 / 1

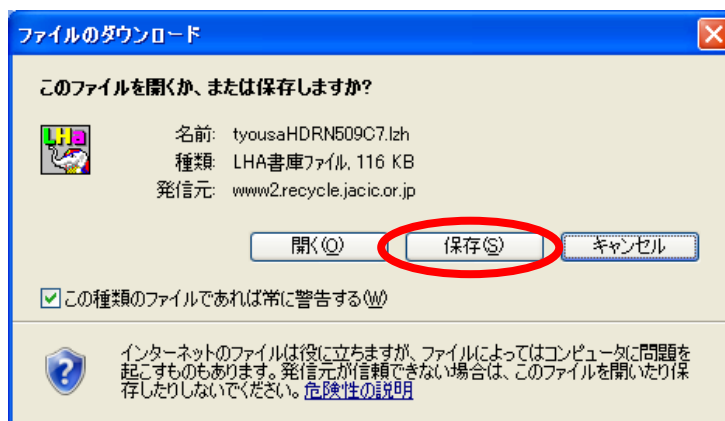
工事間距離	搬出入区分	発注機関名	部課係名	電話番号	工事名称
				FAX番号	
4	搬入	本省 大臣官房		03-3505-0410	道路改良工事その2
4	搬入	本省 その他	道路施設課	123-45-6789	道路改築工事(その1)
				123-45-6789	道路改築工事(その2)
4	搬入	本省 その他	道路施設課	123-45-6789	道路改築工事(その2)
				123-45-6789	
4	搬入	本省 その他	工務課	123-45-6789	街路整備工事(1工区)
				123-45-6789	

ページが表示されました

インターネット 100%

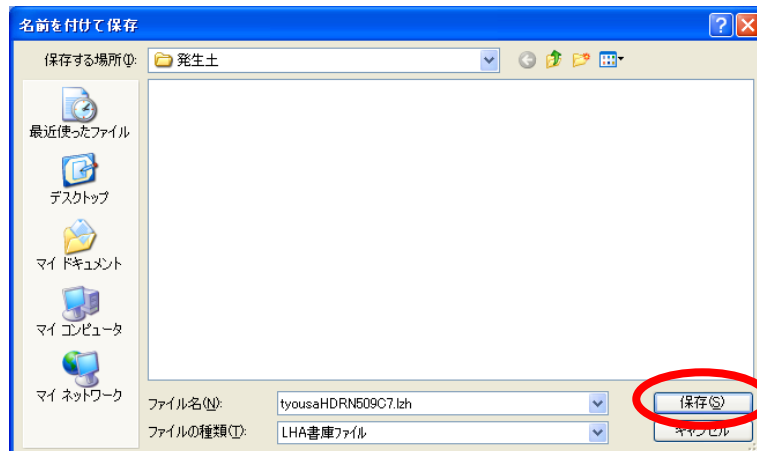
相手候補工事一覧で「ダウンロード」ボタンをクリックした場合

- ⑦ 「ダウンロード」ボタンをクリックした場合、ファイルの保存場所を選択します。「保存」ボタンをクリックしてください。

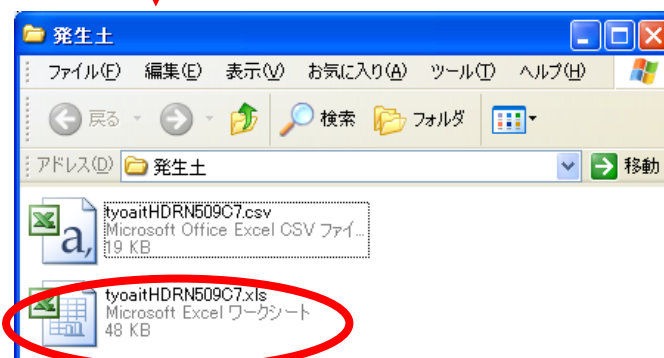
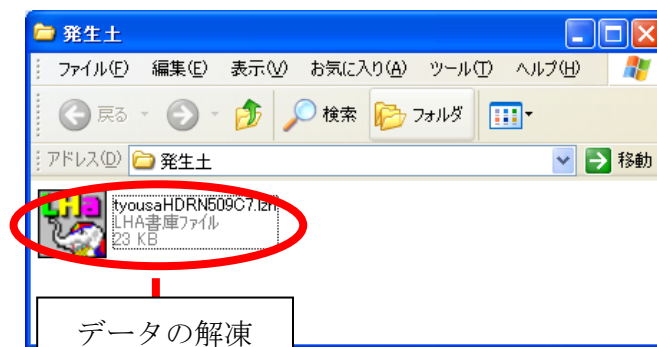




- ⑧ 上記画面で「保存」ボタンをクリックすると、下記画面が表示されます。保存する場所を選択し、「保存」ボタンをクリックしてください。



- ⑨ 保存したファイルを解凍して下さい。解凍後、「tyoaitXXXXXXXX.xls」※をクリックすると、集計表の作成を行います。



クリックすると調整結果相手候補一覧の作成を行います。

※ファイル名「tyoaitXXXXXXXX.xls」は各事務局により異なります。

- ⑩ 調査結果相手候補一覧表のEXCELファイルが表示されます。(6.1各種出力リスト一覧を参照)

**【集計表 Excel マクロの実行方法について】**

「調査結果出力」もしくは「実施結果集計表」でダウンロードされたファイルを解凍すると、データが格納された CSV ファイルと Excel ファイル（※）の2つのファイルが作成されます。Excel ファイルを開くと自動的にマクロが実行され、CSV ファイルのデータを取り込み、集計結果の帳票が Excel ファイルとして完成し、Excel ファイルが上書き保存されます。

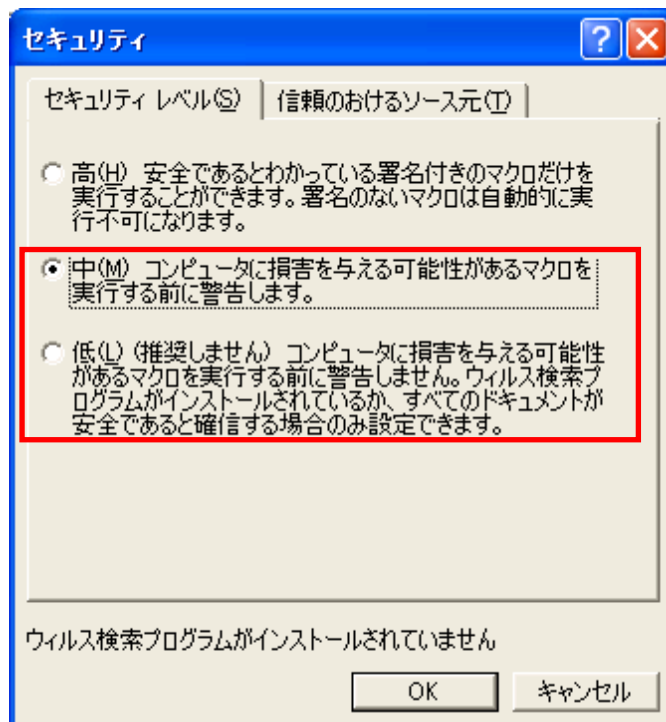
Excel マクロの実行ができない場合、以下の手順に従って Excel のセキュリティレベルを設定してください。

※Excel ファイルは「Excel2000」形式のファイルとなっており、Excel2000/2002/2003での動作を確認しております。

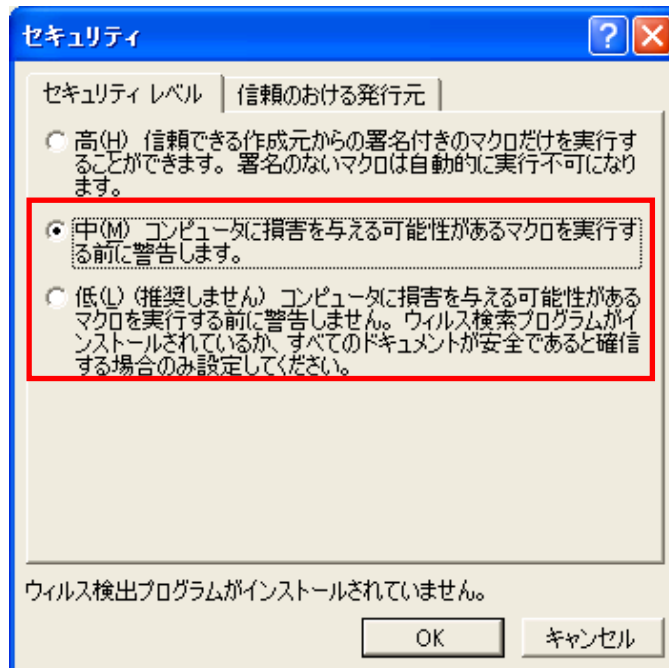
## ○ マクロのセキュリティレベルの設定方法

マクロを実行するためには、セキュリティレベルを「中」または「低」に設定する必要があります。[ツール]－[マクロ]－[セキュリティ]よりセキュリティレベルの設定画面を開き、セキュリティレベルを「中」または「低」に設定してから、Excel ファイルを開きマクロを実行して下さい。変更したセキュリティレベルについては、マクロ実行後、必要に応じて元に戻してください。

「Excel2000」でのマクロのセキュリティレベルの設定画面



「Excel2002」でのマクロのセキュリティレベルの設定画面



「Excel2003」でのマクロのセキュリティレベルの設定画面

